

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 615,000 | | 6 | 560,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 9 | 540,000 | | 5 | 460,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 14 | 1,615,000 | | 9 | 1,525,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 567,000 | | 8 | 542,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 12 | 610,000 | | 9 | 570,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 19 | 695,000 | | 17 | 675,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 22 | 995,000 | | 18 | 860,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 20 | 947,000 | | 17 | 875,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 16 | 870,000 | | 15 | 820,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

大口の寄附者の変動があった。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

< II. ふるさと納税を募集する際の実施について >

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

制度をPRするため、ふるさと会や県外の広報購読者に対し申込書等を送付している。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

①

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

A

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 集落環境づくり | 290 | 290 | 集落環境づくり | 450 | 450 |
| 2 | 集落環境づくり | 206 | 206 | 集落環境づくり活動 | 400 | 400 |
| 3 | | | | 文化活動 | 50 | 50 |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的效果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

・経済面での効果
集落活動補助金の財源に充てられ、支出先を地元地域内としているため管内への経済効果があった。
・経済面以外での効果
集落が元気になる「い樹い樹活動補助金」にふるさと納税の財源を充てられ、広報紙や行政協力員会議を通じて広く説明している。集落の賑わい活動や環境整備、文化活動に取り組む集落が増えてきており、住民同士の連携、関わり合いや、美化活動が進み外からくるお客さんに対しても好印象である。住民自らが考え集落コミュニティの維持活性化へ感心が高まっている。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

受入額や使途及び活用金額について、毎年、広報紙で公表しているほか、ふるさと納税をいただいた寄附者に通知している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと納税の趣旨のとおり、ふるさとを応援したいという気持ちで都市部と地方の税格差がなくなる取組であるので、その部分を今一度考察する時期だと思う。納める側と使う側の理解が深まればよい制度。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

納税者側へのメリットがあるのでよいと思う。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

礼状のみで、ふるさと納税をしていただいた気持ちを大切にしてきたが、ここ最近は、ふるさと納税のPRをするたびに、なぜ返礼をしていない、といったような問いが多い。ふるさと会でも要望され、地元のPRを兼ねて返礼品を送付することにした。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

地元の特産品の詰め合わせ。(地元産お菓子、お米など)

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

返礼品の要望が多く、この4月より予算化した。当面の間、ご意見を聞きながら様子を見る。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

メディアの影響が多く、ふるさと納税が産業のようにになっている。経済効果は相当なものである。この波に乗った自治体と乗らない自治体の格差が問題となる。

【以上】